



かぞ 市議会だより

発行日／平成30年2月15日

発行／加須市議会

〒347-8501 加須市三俣二丁目1番地1

TEL 0480 (62) 1111(代)

<https://www.city.kazo.lg.jp/>

◎第34号◎

目次

第4回定例会のあらまし……………	P 2～3	議案に対する質疑……………	P 4～5
市政に対する一般質問……………	P 6～12	議会改革特別委員会報告……………	P 12
議案等の審議結果……………	P 12～13	常任委員会の審議内容……………	P 14
市議会の活動……………	P 15	議員活動紹介……………	P 16

第4回 定例会の あらまし

平成29年第4回定例会は、11月27日から12月12日までの16日間の会期で開催しました。

今定例会におきましては、平成29年度一般会計補正予算をはじめとした市長提出議案等25件を審査し、23件を原案可決、2件の人事案件のうち1件に同意し、1件を適任としました。

また、市民(団体)から提出された1件の陳情を継続審査としました。なお、詳細につきましては、12ページ及び13ページをご覧ください。

一般会計補正予算等可決

主な議案等の一部を紹介
します。

平成29年度 一般会計補正予算 (第4号)

・戸籍住民基本台帳事業

(691万円)

国の補助金を活用して、一億総活躍・女性の活躍支援のため、マイナンバーカード等への旧姓の併記等を可能とするシステム改修等に係る経費です。



・済生会病院誘致事業

(439万6千円)

済生会新病院の立地に当たり、病院予定地の南側に面する上青毛北堀の護岸改修に関する測量設計委託に要する経費です。

・農地利用集積推進事業

(4747万2千円)

担い手農家への農地集積及び集約化を促進するため、農地中間管理機構に農業振興地域内の農地を貸し付けた地域及び個人に対し、全額国庫補助による機構集積協力金等を借置するための経費です。

・子育て総合相談事業

(65万7千円)

平成30年4月からの子育て世代包括支援センターの開設に当たり、備品の購入等に要する経費です。



・かぞブランド創出事業

(14万円)

市の知的所有財産の保護のため、かぞブランド認定ロゴマークの商標登録の申請及び登録の各手続きに要する経費です。



・幹線道路側溝事業

(1100万円)

・橋りょう維持改良事業

(3500万円)

・市街地排水路維持管理事業

(890万円)

現在継続して実施している事業の早期完成を目指すとともに、通行の安全性と利便性の確保を図るため、道路側溝の設置、

既存橋りょうの追加点検及び老朽化した水路転落防止フェンスの更新に要する経費です。

・溢水対策整備事業

(1700万円)

浸水被害の解消を図るため、南大桑地区の溢水対策工事の実施に係る経費です。

・避難所整備事業

(97万2千円)

水害時における避難の円滑化を図るため、加須未来館への避難用階段を設置する工事に係る経費です。

・特別支援教育推進事業

(261万6千円)

現在の不動岡小学校の通級指導教室を普通教室に現状回復し、加須小学校に移設するための工事に係る費用です。

●債務負担行為の補正

「加須市議会会議録」印刷ほか9件について、平成30年度に円滑に実施するために設定するものです。

また、臨時職員等雇用管理委託ほか107件について、平成30年度から1年間、さらに、指定ごみ袋製造配送委託ほか1件について、平成30年度から2年間、騎西総合支所庁舎管理清掃委託ほか3件について、平成30年度から3年間、コミュニティバス運行事業ほか1件について、平成30年度から5年間、それぞれ円滑に実施するために設定するものです。



条 例

◇加須市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

◇加須市特別職職員の給与等に関する条例及び加須市教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例

市議会議員、市長、副市長及び教育長の期末手当の支給割合を0.1箇月引き上げ、年間4箇月とし、平成29年12月1日から適用するなどの改正を行うものです。

◇加須市一般職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

人事院勧告及び埼玉県人事委員会勧告を踏まえ、一般職職員の給料表について平均で0.2%引き上げるとともに勤勉手当の支給割合を0.1箇月引き上げ、期末手当

及び勤勉手当の年間支給割合を4.4箇月とするなどの改定を行い、給料及び初任給調整手当については、平成29年4月1日から、勤勉手当については、平成29年12月1日からそれぞれ適用するなどの改正を行うものです。

◇加須市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

育児休業の再度の取得等ができる特別の事情に、保育所等における保育の利用を希望し、申込みを行っているが、当面その実施が行われないことを追加するものです。



◇小山市との公共施設の

相互利用の実施に伴う関係条例の整理に関する条例

「関東どまんなかサミット会議」に栃木県小山市が平成29年10月から

新たに加入したことから、平成30年4月から公共施設の相互利用の対象に加えるものです。

本市と茨城県古河市、栃木県栃木市、小山市、野木町、群馬県板倉町の住民は、相互利用対象施設を当該市町の住民と同条件で利用することができます。

選 挙

【埼玉県都市競艇組合議会議員選挙当選者】

福島 正夫議長

事 件 案 件

◇公の施設の指定管理者の指定の期間の変更について

加須市道の駅きたかわべ物産販売施設の指定管理者の指定期間を1年間延長し、平成31年3月31日までに変更するものです。

◇公の施設の指定管理者の指定について
指定管理者となる団体を指定するものです。

名 称	加須市健康ふれあいセンター	加須市童謡のふる里おおとね農業創生センター	加須市ライスセンター
指定管理者となる団体	(株)クリーン工房 さいたま市中央区新都心11番地2 さいたま新都心LAタワー30F	(株)米米倶楽部 加須市佐波258番地1	(株)かぞ農業公社 加須市大越1708番地1
期 間	平成30年4月1日～平成33年3月31日		

人 事 案 件

【加須市監査委員の選任について】

(市議会議員から選出)

小坂 裕氏 (新任)
(牛重)

【人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて】

小沼 久義氏 (新任)
(上高柳)



陳 情

「若い人も高齢者も安心できる年金制度」を創設するための陳情

(継続審査)

隔月支給の年金を毎月支給に改めること、年金支給開始年齢のこれ以上の引き上げは行わないことについて、国に対し意見書の提出を求めるものです。

私たちが慎重に チェック

可決された 主な議案と 疑質

平成29年度一般会計 補正予算(第4号)

《公立放課後児童健全育成事業》

議員 本市では、公立学童保育の待機児童が100人を超えています。子育て支援の中で、大きな課題となっており、早急な解決が強く求められています。待機児童が発生している原因は、指導員の不足、学童施設の不足ですが、来年度の公立学童保育を希望する児童の受付状況についてお伺いします。

こども局長 平成30年度の放課後児童健全育成室の受付状況ですが、平成29年11月27日現在の1年間の通年利用を希望する児童の受付件数は730人です。

また、新年度に向けた受付方法の変更点ですが、平成30年度の利用受付から1年を通して利用する希望者を優先的に受け付け、夏休み等の長期休業日のみの利用希望者につきましては、1年を通して利

用を希望する方の選考の後、各放課後児童健全育成室で受け入れ枠に余裕のある施設において受け付けを行うこととしました。これを踏まえ夏休み等の長期休業日のみの利用希望者につきましては、改めて後日募集を行う予定でござ

平成29年度の状況

(単位：人)

	4月1日 現在	11月1日 現在
利用児童数	896	919
待機児童数	149	91
指導員数	109	122
不足指導員数	38	30



《債務負担行為・高齢者相談センター運営委託》

議員 高齢者相談センターは、その地域で暮らしている高齢者の人々を介護、福祉、健康医療など、さまざまな面から総合的に支え、高齢者の人々が安心して住み続けられるように設置され、地域の拠点となる施設です。しかし、残念ながらその認知度は、低い実態です。認知度を着実に上げるため、周知についての考えをお伺いします。

福祉部長 高齢者相談センターの認知度向上は課題であると受け止めており、パンフレットを作成し、窓口、各種講座、老人クラブ等の集まりでPRしております。今後さまざまな機会及び媒体を活用し、業務内容やどのような専門職があり、いつ相談できるかなどについて高齢者のみならず、親の介護を担う現役世代を含めた市民に向けて、ホームページやSNSなどを活用し、積極的に周知してまいります。

困ったときは高齢者相談センターにご相談を

4つの柱で皆さんの生活をサポートします

1. さまざまな相談に応じます
2. 介護予防を推進します
3. 高齢者の権利を守ります
4. 適切なサービスを提供できるように支援します

名称・電話	
	加須中央高齢者相談センター 0480-62-1111 (内線158)
	愛の泉高齢者相談センター 0480-65-6936
	騎西高齢者相談センター 0480-70-0035
	北川辺高齢者相談センター 0280-61-1204
	大利根高齢者相談センター 0480-72-1317

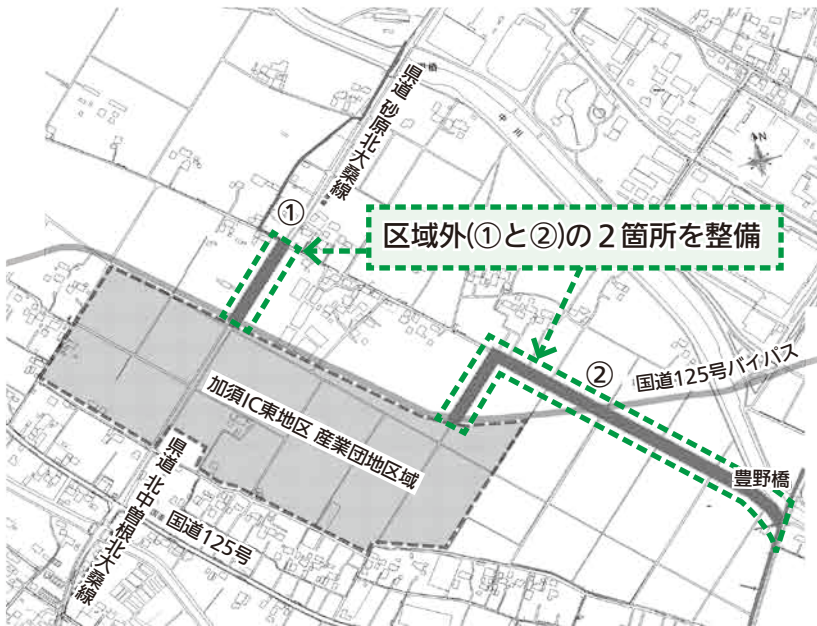
**平成29年度水道事業会計
補正予算（第1号）**

議員 現在、埼玉県企業局が加須インターチェンジ東地区産業団地約18ヘクタールを造成中であり、平成30年春以降分譲を開始することから、埼玉県企業局との協定に基づき、企業局の負担による加須インターチェンジ東地区産業団地の整備に係る経費の補正措置であります。企業局との協定内容、補正に係る工事内容及び産業団地内に整備する水道管布設工事の総額についてお伺いします。

上下水道部長 平成29年6月30日付で加須インターチェンジ東地区産業団地に係る上水道の設置工事等に関し、埼玉県企業局と市で締結した協定書の主な内容につきまして、上水道施設の設置工事等は市が行うこと、工期は平成31年2月28日までとすること、工事等の費用及び負担は上水道整備に要する全体の

事業費として、実施設計委託、工事費、事務費の合計で2億2896万7200円以内とし、企業局が全額を負担することなどが規定されております。工事の概要につきましては、区域外部分にある既設の配水管から産業団地内へ送水する必要があるため、区域外の道路に上水道の

配水管布設工事を実施するものであり、歳出では工事費4640万円を、歳入では県からの工事負担金4640万円と事務費300万円を合わせて4940万円を補正し、残りの工事費につきまして、平成30年度当初予算に計上させていただく予定でございます。



加須市都市公園条例の一部を改正する条例

議員 市民運動公園野球場の改修工事に伴って使用料を改定するのですが、改定する使用料の積算根拠について伺います。

生涯学習部長 使用料の積算根拠につきましては、施設の建設費用は市民全体で負担していただき、施設の維持管理費用は、施設利用者の皆様にご負担していただくことを基本として改定したものでございます。具体的には、使用料500円につきましては、グラウンドやダッグアウトの管理に係る材料費や人件費、トイレの清掃委託費などの維持管理費をもとに1時間当たりの単価を算出したものです。次に管理棟や選手名ボードなどの付属設備の使用料である600円につきましては、管理棟のエアコンや照明、電光掲示板などの電気料と保守委託費や清掃費用をもとに算出

したものです。さらに貸し出し区分を1時間単位に改定し、利用者の負担軽減を図ることで、より利用しやすい施設としてまいります。

加須市民運動公園野球場使用料

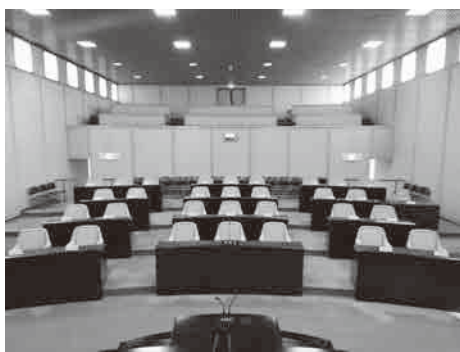
改定前			改定後	
2時間以内	2時間を超え 4時間以内	4時間を超え 8時間以内	8時間超	1時間につき500円 附属設備（電光掲示板 及び管理棟）利用の場合、 上記金額に1時間につき 600円を加算した額
500円	1,000円	2,000円	左記金額に2時間以内の使用料を加算した額	

ここが聞きたい！ 市政に対する一般質問

議員は、定例会において市政全般に対する質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。今定例会では、16人の議員が一般質問を行いました。質問の中から、主なものの要旨を質問者順に7～12ページへ掲載しました。なお、詳細は会議録やホームページでもご覧いただくことができます。

一般質問事項（質問順）

- 1 鎌田勝義議員（新政会）**
 - 地域医療体制の充実について
 - 今後の市政運営について
- 2 森本寿子議員（公明党）**
 - 空家の活用について
 - 災害対策について
 - 子育て支援について
 - 安全・安心なまちづくりについて
- 3 池田年美議員（公明党）**
 - SNSを使ったいじめ・自殺などの相談窓口について
 - 小中学校の英語の授業について
 - 地域医療を守る取り組み・地域医療を守る条例について
 - 期日前投票を利用しやすくするために
- 4 大内清心議員（公明党）**
 - LGBTの理解促進及び支援について
 - 認知症支援事業について
 - 医療費削減のために
- 5 竹内政雄議員（創政会）**
 - 高齢者が元気で活き活きと暮らすために
 - 全国学力調査について
- 6 新井好一議員（創政会）**
 - 利根川新橋（第2埼玉大橋）について
 - 地域防災力の強化のために
- 7 野中芳子議員（民進党）**
 - 水害対策について
 - 公共交通について
- 8 平井喜一朗議員（創政会）**
 - 地域農業の活性化について
 - 加須市人づくりプランについて
 - 職員の人材育成について
- 9 鈴木久才議員（創政会）**
 - 済生会栗橋病院等の医師・看護師の確保について
 - アパート経営とサブリース契約トラブルについて
- 10 吉田健一議員（創政会）**
 - 民間学童保育について
 - 投票率アップについて
 - 旧騎西高校活用について
- 11 松本英子議員（日本共産党）**
 - 景気・雇用対策について
 - 基幹排水路の整備促進（大利根地域）について
 - 洪水避難と災害弱者対策について
- 12 及川和子議員（日本共産党）**
 - 交通弱者対策について
 - 排水機場（北川辺）の維持管理について
- 13 齋藤和雄議員（新政会）**
 - 人工知能技術（AI）の利活用について
 - 東京オリンピック・パラリンピックについて
 - 高齢者対策について
- 14 中條恵子議員（公明党）**
 - 第3期がん対策推進基本計画を受けて
 - 肝炎対策の推進について
 - 特別支援教育のあり方について
- 15 佐伯由恵議員（日本共産党）**
 - 子どもの貧困対策について
 - 学校施設の整備について
 - 教師の多忙化解消について
 - 旧騎西コミュニティセンターについて
- 16 小坂徳蔵議員（日本共産党）**
 - 地方財政対策について
 - 国民健康保険加入者の負担軽減について
 - 介護保険第7期計画について
 - 税申告等と個人番号について
 - 長期欠席の子ども対策について



市 政 運 営

市政運営についての 考えは

答弁… 市民の皆様との協働により、「水と緑と文化の調和した元氣都市かぞ」の実現を図るべく、次期市長選に出馬する決意を固めたところでございます。

鎌田 勝義 議員

鎌田 平成30年4月15日には市長選挙が予定されています。合併以来、大橋市長が築かれた土台の上に、今後10年、20年先の加須市を見据えて何をしていくのか。特に今後数年、厳しい現実を直視しながら、新たな課題に取り組んでいかなければならない加須市にとって、大変難しく重要な意味を持つ時期と考えています。このような状況において、市政のかじ取りを担えるのは、大橋市長しかないかと確信しておりますことから、4月の市長選挙に出馬していただきますようお願い申し上げます。今後の市政運営についての考えをお伺いします。

ただいいて以来、間もなく2期目の任期が満了となるところでございます。現在、市内の各種団体をはじめとする市民の皆様方からも、数多く出馬要請をいただいております。身に余る光栄と存じております。今日の市政運営は、少子化、長寿化の進展などにより大変厳しい環境にあります。今後市民の皆様との協働により、市民にとりまして有意義と考えられる現在の施策のレベルアップを図りながら、積極的に取り組むとともに、中核病院の立地をはじめとする様々な行政課題の解決に最大限の努力を積み重ねて、「水と緑と文化の調和した元氣都市かぞ」の実現を図るべく、次期市長選に出馬する決意を固めたところでございます。

安全・安心なまちづくり

野中土地区画整理事業 地内の交通安全対策は

答弁… 今後も、警察に對しまして継続して要望活動を行い、地域の皆様の安全確保に努めてまいりたいと存じます。

森本 寿子 議員

森本 野中土地区画整理事業地内では、ショッピングセンターやドラックストア等がオープンし、周辺は利用客や働く方も増え、交通量も大変多くなっております。

地域住民から、通学路の交通面での安全性を心配し、主に国道125号線と通称栗橋高校通りを結ぶ大きな通りへ信号機設置及び横断歩道の設置についての自治会要望が出されていますが、その状況についてお伺いします。

なまちづくりに對する総合的な取り組みにつきま

して、具体的に検討する時期であると考えております。現在、野中地区内の道路は元和小学校に通う児童の通学路として利用されていることから、信号機や横断歩道の設置について、地元自治会から要望書が提出されております。交通規制につきましては、市の判断で設置することができないため、事業の進捗状況に応じて、安全確保の観点から、警察に對し適宜協議・調整を行っているところでございます。現在も信号機の設置や横断歩道の追加設置はされていない状況です。今後も、警察に對しまして継続して要望活動を行い、地域の皆様の安全確保に努めてまいりたいと存じます。

また、加須駅に投票所があれば、仕事の行き帰りや買い物ついでなどに投票ができ、大変便利です。利用しやすい期日前投票制度への取り組みについての考えをお伺いします。

期日前投票制度

利用しやすい期日前 投票制度への取組は

答弁… 期日前投票制度をより利用しやすくするために、期日前投票所の増設を検討してまいります。

池田 年美 議員

池田 選挙に関心がある比較的高い年齢層の市民の中には、投票したくても投票所が遠いこと、また移動手段がなくて投票することを諦めなければならぬ方や、若い働き盛りの世代では、忙しくて投票に行けない方もいると思っております。そこで、市民が投票する権利を行使する場を確保するため、移動期日前投票車を導入してはいかがでしょうか。これからの高齢化に伴い、ますます必要になると思っております。

また、加須駅に投票所があれば、仕事の行き帰りや買い物ついでなどに投票ができ、大変便利です。利用しやすい期日前投票制度への取り組みについての考えをお伺いします。

選挙管理委員会事務局長

移動期日前投票車につきましては、選挙人一人の投票に時間を要し、多くの選挙人を受け入れられず、本市の実情に合っていないと考えておりますので、現段階では検討を進めておりません。なお、市内4カ所の期日前投票所へは、「コミュニティバス「かぞ絆号」」の利用もチラシ等を通じてご案内しているところでございます。

また、期日前投票制度をより利用しやすくするために、近々、期日前投票所の増設が必要になってくるものと考えております。具体的には、加須駅、市民総合会館、花崎コミュニティセンターなどにおいて、設置に要する経費面やその効果等を総合的に勘案し、期日前投票所の増設について検討してまいります。

人権尊重のまち

LGBTの理解促進と支援についての考えは

答弁…差別や偏見のない「人権尊重のまち」の実現に向けて、これからも努力してまいりたいと考えております。

大内 清心 議員

大内 人はそれぞれ見た目や考え方が異なるように、性のあり方も多様です。性的少数者、いわゆるLGBTの割合は、全人口の約7%、960万人ほどいるとされています。そのため、一人一人の多様性を尊重した差別のない社会を築くことが重要であると思います。他市では、「LGBTとともに生きる宣言」を行った例もありますが、一人一人の多様性を尊重した差別のない社会の実現のためにも、宣言を行っていただきたいと思っています。

市長 LGBTの方に

対する偏見や差別は許されることではないと考えております。本市では各種人権施策を推進する中で、LGBT等性的少数者の理解促進に関して、人権尊重の視点から教育・啓発を推進するものと位置付けております。市の業務における書類等においても、改めて見直していく必要があると思います。

また、LGBTに関する宣言については、研究させていただけますが、一人一人の多様性を認め合い、個人として尊重される、差別や偏見のない「人権尊重のまち」の実現に向けて、これからも努力してまいりたいと考えております。

考えをお伺いします。

高齢者支援

高齢者が生き生きと暮らしていくための考えは

答弁…適度な運動や認知症等の予防対策に重点をおいて、市民の皆様が高齢者支援施策に参加していただけるように工夫しながら支援に努めてまいりたいと考えております。

竹内 政雄 議員

竹内 日本は、平均寿命、高齢者数、高齢化のスピードという3点において、世界一の高齢化社会といえます。総務省が発表した2013年9月15日時点の推計によりすると、65歳以上の人口は3186万人となり、総人口に占める割合は25%と過去最高を更新し、4人に1人が高齢者となりました。さらに、高齢化率は2020年に29.1%、2035年には33.4%に達し、約3人に1人が高齢者になると推計されております。本市の平成29年4月1日現在の高齢化率は26.8%であります。そのような中、高齢者が元気に生き生き暮らしていくための考えをお伺いします。

市長 高齢者支援施策に

ついては、福祉と健康の両面から、一人一人の状態に応じた支援が重要であり、その中でも病気の予防をはじめ、適度な運動、趣味活動、地域活動、社会活動への参加によるひきこもりの予防、認知症予防など、予防対策に重点をおいて取り組んでいくことが大事であると考えております。市として考えられる高齢者支援施策については、おおむね用意しているものと認識しておりますが、市民の皆様に参加していただくことが重要でありますので、より多くの市民の皆様に参加していただけるよう工夫を凝らし、支援してまいりたいと考えております。

利根川新橋

利根川新橋（第2埼玉大橋）の今後の取組は

答弁…隣接する栃木市、特に板倉町と協議しながら、活動を強めて一歩一歩着実に前進させてまいりたいと考えております。

新井 好一 議員

新井 利根川新橋の整備については、総合振興計画の中にも位置付けられており、地域の一体化、地域産業及び観光の振興、また、今日の道路事情、さらに防災面として広域避難時における橋の役割等を考えると、この地域での新設の意味は非常に大きいと思います。このことについては、利根川新橋の意味を表に出した形で議論を進めていくべきではないかと思っております。今後の取り組みについての考えをお伺いします。

市長 合併により、利根

川を挟んだ一つの行政区域になったことで、その必要性が高まってきたものと考えております。また、生活する地域の人々にとって様々な面で大きな影響があるということも、国においても認識されていると思っております。特に国土交通省の方と懇談する際には、利根川の堤防強化と合わせて常に話題にし、必要性については、従来に比べて国の認識の度合いは高まってきていると考えており、さらに中身を深めながら充実させて取り組んでまいりたいと考えております。市としては、隣接する栃木市、特に板倉町と協議しながら、活動を強めてまいりたいと考えております。議員各位におかれましても、議員レベルでの交流を深めていただくことが、市一体となつての取組につながっていくと認識しております。一歩一歩着実に前進させてまいりたいと考えております。

洪水時広域避難

洪水時における広域避難の考え方の周知について

答弁… 市民の皆様様に繰り返し説明し、多くの方に避難訓練に参加していただき、周知を図ってまいりたいと考えております。

野中 芳子 議員

野中 地域防災計画では、北川辺・大利根地域は広域避難を最初の避難行動としています。広域避難と避難所開設状況、交通渋滞回避対策等の周知方法について伺います。

また、洪水避難訓練に今後とも広域避難訓練を加えることで意識啓発や問題点が明確になると思いますが、考えをお伺いします。

環境安全部長 避難準備・高齢者等避難開始の発令前の自主的避難につきましても、避難所の開設は行いませんので、親戚や知人宅等へ避難することとなります。発令後につきましても、北川辺

地域の方々は騎西地域、栃木市、板倉町、古河市、野木町へ、加須・大

利根地域の方々は主に騎西地域や市外へ避難するように計画しています。

また、利根川左岸地域では、利根川中流4県境広域避難協議会を設立し、渋滞等を考慮した避難シミュレーションを行い、避難方向の検討も行ってあります。なお、広域避難の周知につきましては、洪水避難訓練の際には、洪水避難訓練の際に説明するとともに、防災出前講座、市報かぞ等においても周知をしております。

市長 水害が及ばない地域に避難をする広域避難の考え方を、市民の皆様と共通認識として持つていただくため、市民の皆様様に繰り返し説明し、多くの方に避難訓練に参加していただき、周知を図ってまいりたいと考えております。

地域農業活性化

地域農業活性化への今後の取組についての考えは

答弁… 米づくりを中心とした農業は、本市の重要な産業であると認識しており、これからも支援してまいりたいと考えております。

平井 喜一郎 議員

平井 農業の後継者が減少していく中で、専業農家と兼業農家、ともに農業に携わる者として、今後も継続できる政策や支援をしていただきたいと思っております。

また、国の補助金で賄っていた農地集積事業等も、平成29年度からは、市の予算を増やさなければ、事業が遂行できない状況になっていると伺っています。市の補助金により、この事業を後押しするということが、今後の取り組みについて考えをお伺いします。

市長 農地中間管理事業は、県内では相当進んでおり、土地改良事業を含めた耕地の拡張、いわゆる埼玉型ほ場整備（加須

方式）は、市の負担により何箇所も展開されております。さらに農地中間管理事業と併せて畦畔撤去及び整地を行う事業においても、国の方針転換により、市の財源負担は増えますが、米づくりのコスト削減につながるこの方式は、今後地域で希望があれば、積極的に支援してまいります。

また、農業支援につきましては、農家ごと、地域ごとに対応した支援を行うほか、農業政策だけではなく、コミュニティ政策等いろいろな意味で補完していく必要があると考えております。米づくりを中心とした農業は、本市の重要な産業であると認識しており、これからも支援してまいりたいと考えております。

市長 農地中間管理事業は、県内では相当進んでおり、土地改良事業を含めた耕地の拡張、いわゆる埼玉型ほ場整備（加須

済生会新病院

医師・看護師の確保に対する考えは

答弁… 今後も済生会と十分情報交換をし、市民の皆様方のご理解をいただきながら、市としてあらゆる支援策を講じていくことが必要であると思っております。

鈴木 久才 議員

鈴木 済生会新病院については、大体のベッド数が決まっているだけであり、医師数・看護師数、診療科目も決定していないと思いますが、医師1人当たり看護師が25人必要であるという話も伺ったことがあります。現在、済生会病院は南栗橋にあり、沿線上に、春日部・越谷市等の大都市が広がっており、人口規模も大きいことから、看護師を集めやすかったのではないかと思えます。済生会新病院の立地に向けた医師・看護師の確保に対する考えについてお伺いします。

鈴木 地域の医療問題を解決するに当たって、医師・看護師等は医療機関や介護施設においても不足し、その確保は非常に重要な問題であります。済生会新病院の立地に向けては、済生会においても、これまでのノウハウをいかしながら、大学病院等と連携を図りつつ、確保に努めるということが第一義的にあると思えます。その上で市としては、市民の皆様方のご理解をいただきながら、あらゆる支援策を講じていくことが必要であると思っております。また、国の動きや県の施策にも期待しているところですので、この問題については、今後も済生会と十分情報交換をしながら、最終的に加須市に来ていただけてよかったという形で持つていくことが、私の責任であると考えております。

市長 地域の医療問題を解決するに当たって、医師・看護師等は医療機関や介護施設においても不足し、その確保は非常に重要な問題であります。済生会新病院の立地に向けては、済生会においても、これまでのノウハウをいかしながら、大学病院等と連携を図りつつ、確保に努めるということが第一義的にあると思えます。その上で市としては、市民の皆様方のご理解をいただきながら、あらゆる支援策を講じていくことが必要であると思っております。また、国の動きや県の施策にも期待しているところですので、この問題については、今後も済生会と十分情報交換をしながら、最終的に加須市に来ていただけてよかったという形で持つていくことが、私の責任であると考えております。

旧騎西高校の活用

宿泊施設としての活用についての考えは

答弁… 埼玉県とサッカー協会との間で全体的な利用の協議が行われていると聞いており、市では、協議が円滑に進むよう協力してまいりたいと考えております。

吉田 健一 議員

吉田 旧騎西高校の活用も埼玉県サッカー協会と連携して進めることが決まり、平成29年度事業費として9982万7千円が措置されました。現在工事も進められておりますが、これからのスケジュールについて伺います。

また、4階建ての普通教室棟に市の負担でエレベーターを設置し、宿泊施設としての活用を提案いたしますが、考えを伺います。

生涯学習部長 埼玉県により、グラウンド整備に支障となる工作物や樹木、植栽などの撤去が行われました。今後は、サッカーグラウンドの整備等が具体的に始まるものと存じております。

宿泊施設としての活用

につきましても、埼玉県に確認したところ、第一段階として、普通教室棟の1階部分のトイレの改修等を行い、埼玉県サッカー協会が活用する予定であると伺っております。

市長 校舎の施設をどうするかということについては、一部活用が決まっておりますが、全体的にはこれからということとあります。現在、埼玉県とサッカー協会との間で全体的な利用の協議が行われていると聞いております。市といたしましては、協議が円滑に進むよう協力してまいりたいと考えており、ご提案の件につきましては、今後の協議の推移を見てまいりたいと考えております。

湛水被害対策

基幹排水路整備促進についての考えは

答弁… 稲荷木落排水路については、今後も引き続き事業の進捗を図り、土堀排水路については、国の事業として実施できるように、事業着手の体制づくりを進めてまいりたいと考えております。

松本 英子 議員

松本 6月定例会で稲荷木落排水路については、トータルとして最終年度だけは確保し、そして、十王堀排水路については、埼玉平野地区の事業化について、事業化が着実に着手され、進展するために努力するというご答弁をいただいているところとあります。早期に計画どおりに事業が進み、湛水被害を解消し、災害に強いまちづくりをさらに前に進めていけるようご努力をお願いいたします。埼玉平野地区事業化につきましても、地域から声を上げ、新年度に向けて前進するための考えをお伺いします。

市長 大利根地域においては、この排水路が生命线であるとの考え方に

立っており、まずは稲荷木落排水路を早期に予定区間の工事を完成させるよう、今後も引き続き事業の進捗を図ってまいりたいと考えております。

また、十王堀排水路については、稲荷木落排水路と同じやり方では、相当年数がかかってしまうため、利根川と中川の間地域の排水対策を国の事業として実施していただくために、地元の代議士や県議会議員と一体となって、採択に向けて事業着手の体制づくりを進めてまいりたいと考えております。それが出来れば、あとは毎年事業の推進が図られると思っておりますので、私も一生懸命汗をかかせていただきます。

また、十王堀排水路については、稲荷木落排水路と同じやり方では、相当年数がかかってしまうため、利根川と中川の間地域の排水対策を国の事業として実施していただくために、地元の代議士や県議会議員と一体となって、採択に向けて事業着手の体制づくりを進めてまいりたいと考えております。それが出来れば、あとは毎年事業の推進が図られると思っておりますので、私も一生懸命汗をかかせていただきます。

排水機場維持管理

水害対策についての考えは

答弁… 水害で人の命が失われることや、生活がこれが一変するようなことがないように、市として対応していくことが責任であると考えております。

及川 和子 議員

及川 台風や豪雨の時に雨水を強制的に排水する排水機場のポンプが止まってしまうと、北川辺地域内の水を排水することはできません。そのため、市は2012年から3台のポンプの改修を毎年行ってきました。しかし、渡良瀬川の水位が10メートルを超えるると渡良瀬川の方の水位が高くなり、水門が閉まるため、北川辺地域の排水を流すことが出来なくなりま

す。

排水機場が機能しなくなった時のことも考えておくことが必要です。そして、災害は必ず襲ってくるという観点から、広域避難についても力を入れます。取り組むことが大事になってくると思いがすが、考えをお伺いします。

市長 北川辺排水機場

については、維持管理を怠ることなく、今後も確実に対応してまいります。さらに北川辺地域の水害対策は、排水機場のようなハード面と避難対策というソフト面を合わせ、常に確実な形にしておく必要があると考えております。その中で避難方法については、広域避難へと考え方が変わってきており、その周知については、十分に行わなければならないと思っております。最終的には、北川辺地域も含めて、水害で人の命が失われることや、少なくとも生活がこれが一変するようなことがないように、市として対応していくことが責任であると考えております。

東京オリンピック・パラリンピック

キャンプ誘致活動への取組は

答弁… 様々な誘致活動に取り組んでまいりましたが、今後も埼玉県などの関係機関と連携を図りながら、引き続き努力してまいりたいと考えております。

齋藤 和雄 議員

齋藤 平成29年度施政方針及び提案理由の説明の中で、スポーツクライミングが東京オリンピックの追加種目に正式に決定され、注目が集まる中、「クライミングのまち」を掲げる本市にとつて、願ってもないチャンスと捉え、オリンピック効果を追い風に、スポーツによるまちづくりをシティプロモーションという要素も加えて、さらに推進していくことでした。市では、東京オリンピック・パラリンピック関連事業へ、力を注いでいると思いますが、改めて今までの取り組みと今後の取り組みについて伺います。

ではキャンプ誘致はもとより、何らかの形でオリンピックに関われるよう、スポーツクライミングの世界大会の誘致開催や情報収集、要望活動をはじめ、中南米諸国及びスポーツクライミングのリード競技国別ランキング34カ国の大使館宛てに、事前キャンプの案内チラシを送付するなど、誘致活動に鋭意取り組んでまいりました。さらにコロナ肺炎共和国オリンピック委員会の関係者が、事前キャンプの候補地として、平成国際大学等を視察し、高い評価をいただきました。今後コロナ肺炎共和国も含め、キャンプ誘致に向けて、埼玉県などの関係機関と連携を図りながら、引き続き努力してまいりたいと考えております。

特別支援教育

特別支援教育のあり方についての考えは

答弁… 一人一人の教育的ニーズに応じた適切な指導と、必要な支援の充実に努めてまいります。

中條 恵子 議員

中條 平成19年4月から学校教育法に特別支援教育が位置付けられ、全ての学校で、障がいのある幼児・児童・生徒の支援を、さらに充実していくことになりました。本市でも、特別支援学級、通級指導も実施し、一人一人の障がいの種類や程度などに応じ、特別な配慮のもと適切な教育が行われていると思います。現在、特別支援学級がない3校についても、保護者の要望やお子さんのことを最優先に考え、将来を出来るだけ希望のあるものにするため、特にハコデのある子どもたちへは、これまで以上の支援をお願いしたいと思っておりますが、特別支援教育のあり方についての考えを伺います。

教育長 教育委員会では、これまでノーマライゼーションの理念に基づき、特別支援学級、通級指導教室の設置だけでなく、就学相談の充実や幼稚園補助員、障がい児介助員の配置、教職員研修の実施等を行い、特別支援教育の充実を図ってまいりました。今後、幼児・児童・生徒の能力や可能性を最大に伸ばして、自立や社会参加することができるよう、一人一人の教育的ニーズに応じた適切な指導と、必要な支援の充実に努めてまいります。また、特別支援学級がなく、特別な支援が必要な児童・生徒が在籍している学校については、十分承知しておりますが、現在、設置に向けて鋭意努力しているところがございます。

学校施設整備

学校のエアコン設置について

答弁… エアコン設置についての意見・要望は、市政についての話し合いにおいて8件、市長への手紙が7件、メールが4件でした。

佐伯 由恵 議員

佐伯 市は、市民の声を市政に反映するため、毎年「市政についての話し合い」を行っております。特に学校のエアコン設置の要望が相次いでいます。さらに、市長への手紙やメールでも要望が寄せられています。その状況について伺います。

生涯学習部長 エアコン設置の意見・要望については、市政についての話し合いで8件、市長への手紙は7件、メールは4件あり、内容は子どもたちの健康のためや、授業に集中できる環境づくりをお願いしたい等でした。

佐伯 多くの市民が子どもたちのことを思っており、エアコン設置を求めています。この声にしっかりと応えることが必要です。しかし、教育委員会は、保護者や市民の声を教育行

政に反映しておらず、大変残念です。

また、文科科学省の学校施設整備指針では、児童生徒等の健康面への影響等から、空気調和設備を設計することが重要であると書かれ、冷暖房設備の設置に向けて具体的に明記されています。この指針に照らしてもエアコン設置は避けて通れません。新年度予算編成において、エアコン設置の予算化を強く望みます。教育委員会の指針についての見解をお伺いします。

生涯学習部長 指針につきましては、教育委員会も承知しており、「学校教育を進める上で必要な施設機能を確保するために、計画及び設計における留意事項を示したものの」との位置付けであると認識しております。

地方財政対策

地方財源の確保について の考えは

答弁… 様々な課題があるという現場の状況を、国はどこまで知っているのか大いに危惧しており、地方の声として上げていきたいと考えております。

小坂 徳蔵 議員

小坂 国の地方財政対策により、地方への財源交付が大幅に減額される懸念が強まっており、特に

地方の基金残高が増加していることをもって、地方財政に余裕があるかのような論議に対して、危機感を抱いた全国市議会議長会や全国市長会など地方6団体は、政府に対し、断じて容認できないとの見解を示しております。

市民に提供する福祉及び社会保障の拡充、教育条件やインフラなどの整備を促進するため、国に対して地方が必要とし、かつ安定的な地方財源の確保を強く要求するべきと思いますが、市長の考えをお伺いします。

市長 その時々々の国の状況にに応じて地方財政のその根幹が揺るがせられることは、あつてはならないと考えております。

基金の問題につきましては、全国的な調査が実施され、さらに特定目的基金が増加した本市を含む自治体に再調査が行われましたが、本市では、そのコメント欄に「苦労して積み立ててきた財源を余裕財源とみなすことは、絶対に認めることはできない」と回答いたしました。本市の財源のうち、余っているものはどこにもありません。様々な課題があるという現場の状況を、国はどこまで知っているのか大いに危惧しており、必要な都度、私は、地方の声として上げていきたいと考えております。

議会改革 進捗状況

議会改革特別委員会報告

平成29年11月17日(金)、市民プラザかぞにおいて、「加須市議会基本条例素案」に関して、市議会初の公聴会を開催し、市民及び学識経験者の方々からご意見を直接お伺いしました。また、「加須市議会基本条例案」に関するパブリックコメントを1月4日から2月5日まで実施いたしました。いただいたご意見は、今後の加須市議会基本条例の制定に向け、参考にさせていただきたいと考えています。



公聴会での主な意見	市議会の見解
既存の条例や規則も、早めに見直しを進めて、最高規範に沿うか見直す必要があるのではないか。	先例申し合わせや慣例も含めて、整合性を図りながら、見直しや解釈運用の改善を図ってまいります。
条例素案には努力義務があり、その成果をどのように検証していくのか考えていただきたい。	市議会で条例評価を行い、ホームページなどで市民の皆様にも周知いたします。
条例は制定が目的ではなく、活用により民主的な市政の発展、市民福祉の向上につながることを期待したい。	条例の制定は議会改革のスタートであると考えており、改革をさらに推進していく所存です。

平成29年第4回定例会 議案等の審議結果

○賛成、×反対

議案番号等	議案名等	会派名等							議決結果
		新政会 (7人)	創政会 (8人)	民進党 (2人)	公明党 (4人)	日本共産党 (4人)	無所属 (1人)		
市長提出議案 98	平成29年度加須市一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	可決	
99	平成29年度加須市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	可決	
100	平成29年度加須市国民健康保険直営診療所特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	可決	

議案番号等	議案名等	会派名等						議決結果
		新政会 (7人)	創政会 (8人)	民進党 (2人)	公明党 (4人)	日本 共産党 (4人)	無所属 (1人)	
市長 提 出 議 案	101 平成29年度加須市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	可決
	102 平成29年度加須市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	可決
	103 平成29年度河野博士育英事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	可決
	104 平成29年度加須市水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	可決
	105 平成29年度加須市下水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	可決
	106 加須市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
	107 小山市との公共施設の相互利用の実施に伴う関係条例の整理に関する条例	○	○	○	○	○	○	可決
	108 加須市都市公園条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
	109 公の施設の指定管理者の指定について(加須市健康ふれあいセンター)	○	○	○	○	○	○	可決
	110 公の施設の指定管理者の指定について(加須市童謡のふる里おおとね農業創生センター)	○	○	○	○	○	○	可決
	111 公の施設の指定管理者の指定について(加須市ライスセンター)	○	○	○	○	○	○	可決
	112 公の施設の指定管理者の指定の期間の変更について(加須市道の駅きたかわべ物産販売施設)	○	○	○	○	○	○	可決
	113 市道路線の認定について(市道大3283号線及び市道大3284号線)	○	○	○	○	○	○	可決
	114 市道路線の廃止について(市道大3117号線ほか4路線)	○	○	○	○	○	○	可決
	115 市道路線の廃止について(市道6540号線)	○	○	○	○	○	○	可決
	116 平成29年度加須市一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	可決
	117 平成29年度加須市下水道事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	可決
	118 加須市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
	119 加須市特別職職員の給与等に関する条例及び加須市教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
	120 加須市一般職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
	121 加須市監査委員の選任について	無記名投票による賛成総員						同意
諮問 1	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	○	○	○	○	○	○	適任

※なお、陳情第1号「若い人も高齢者も安心できる年金制度」を創設するための陳情については、継続審査となりました。

常任委員会の審議内容

各常任委員会は、11月30日、付託された一般会計補正予算等の3案件（総務常任委員会1議案、民生教育常任委員会1議案、1陳情）について審査を行いました。

なお、委員会の主な審査内容は次のとおりです。

総務常任委員会

1 議案 可決

委員長 小勝裕真
副委員長 松本英子
委員 藤理史、中條恵、小坂酒吉、齋藤久、小坂徳蔵、小坂信雄、小坂徳蔵

《一般会計補正予算（第4号）》

・加須市東地区産業団地整備推進事業

問 現時点での買収状況は。

答 全体の面積が、15万8千580・99平方メートル、買収面積が、15万4千858・99平方メートルであり、97・65%が買収済です。

・子育て総合相談事業

問 子育て世代包括支援センターの内容は。

答 加須保健センター内に専用の相談カウンターを設置し、安心して妊娠、出産、子育てができるように、助産師等の資格を持つている母子保健コーディネーターと保育士等の資格を持つている子育てコンシェルジュを配置して、子育てに関する総合的な相談支援を行っていきます。



・住宅改修等需要促進事業

問 年間の申請数は、昨年度と比較してどれくらいか。

答 平成28年度は239件、平成29年度は11月末時点で、234件の申請となっています。

・溢水対策整備事業

問 南大桑地内の具体的な場所は。

答 流通業務団地の一番東側の安田倉庫株式会社付近の道路冠水箇所、第二次加須市溢水対策計画の対象箇所です。

・学習指導改善研究事業

問 水深小学校の「次代に語り継がれるレガシー創出事業」の具体的内容は。

答 オリジナルピクニックの歴史や競技種目について、アスリートのパフォーマンス、オリンピック精神の知識理解、競技者や指導者を招いての体験活動・講演活動などを通して、子どもたちに体験させる場を設け、研究していくものです。

民生教育常任委員会

1 陳情 継続審査

委員長 大内清心
副委員長 小林利一
委員 金子正則、新井好一、鎌田勝美、池田和子、齋藤和雄、平井喜一朗

《加須市都市公園条例の一部を改正する条例》

問 使用料の設定に関し、利用者への声をどのように反映させたのか。

答 野球場を整備するに当たり、野球連盟やスポーツ少年団野球部会などの代表者と話し合いを行い、了解を得られています。

問 使用料の免除、減額については。

答 加須市都市公園条例施行規則第8条の使用料等減免の基準により、免除、減額することができま。

《若い人も高齢者も安心できる年金制度》を創設するための陳情》

問 年金支給を毎月払いにする関係機関の経費や事務負担が大きくなるのでは。

陳情者の答 承知はしているが、それでも毎月払いの強い要望があります。

意見 給与生活者が毎月支給ということからも、年金の毎月支給は妥当性があります。また、支給開始年齢引き上げを行わないことについては、将来の若い人たちにとっても大事です。

意見 年金は制度的問題もたくさんあります。国の制度であり、継続的に国の動向を見守っていく必要があります。



第2回加須市青少年未来議会を開催しました

平成29年11月12日(日)、本庁舎4階の議場において、加須市の将来を担う中学生・高校生に、身近な市政や市議会への関心を深めていただくとともに、青少年の豊かな感性からの提言や若い世代の考えを市政に反映していくため、「加須市青少年未来議会」を開催しました。今後も開かれた市議会を推進してまいります。



各常任委員会が行政視察を実施しました

市議会の各常任委員会では、所管事項について委員会の調査・研究活動の一環として、今後の市政運営の参考とするため、先進的な取組を行っている他の自治体の視察を行いました。

総務常任委員会



日程 平成29年10月23日(月)～25日(水)

視察地及び内容

大阪府高石市 共同利用型自治体クラウド事業

滋賀県草津市 大規模災害時行動要領について
議会改革の取り組みについて

愛知県豊橋市 公共施設ファシリティマネジメントの取り組みについて

産業建設常任委員会



日程 平成29年10月31日(火)～11月2日(木)

視察地及び内容

大分県豊後高田市 観光のまちづくりについて

別府市 空家バンク等空家対策事業
鉄輪地区まるごと再生事業

大分市 議会BCP策定及び災害時議員行動マニュアルについて

民生教育常任委員会



日程 平成29年11月7日(火)～9日(木)

視察地及び内容

宮崎県延岡市 地域医療を守る取り組み・地域医療を守る条例について

大分県佐伯市 食のまちづくりについて
由布市 認知症対策総合支援事業

議員活動紹介

—こんな事業に参加しました—



第22回加須こいのぼりマラソン大会
12月3日(日) 加須市民運動公園において



加須市議会議員研修会
1月25日(木) 「埼玉県都市競艇組合の事業運営について」研修



加須市消防特別点検
11月19日(日) 加須市民運動公園において



加須市消防出初式
1月5日(金)パストラルかぞ駐車場において

第4回定例会 会期日程

- | | |
|------------|------------|
| 11. 27 (月) | 本会議 |
| 11. 30 (木) | 本会議 (議案質疑) |
| 12. 1 (金) | 本会議 (一般質問) |
| 12. 4 (月) | 本会議 (一般質問) |
| 12. 5 (火) | 本会議 (一般質問) |
| 12. 6 (水) | 本会議 (一般質問) |
| 12. 7 (木) | 常任委員会 |
| 12. 12 (火) | 本会議 |

編集後記

「議会力・議員力を高め、市民に開かれた市議会に」

加須市議会は今、議会改革の真っ最中です。議会改革特別委員会の開催は1月末までに19回に上り、市議会の最高規範「加須市議会基本条例案」をまとめました。

市民の声を条例に反映するため、議会初の「市民アンケート」や「公聴会」、「パブリックコメント」も実施しました。貴重なご意見に心から感謝いたします。

2月9日から新年度予算を審査する定例会がスタートしました。今後、くらし・福祉応援、住みよい加須市に向け、チェック機能・政策立案機能を発揮してまいります。

(編集委員 佐伯由恵)

市議会だより編集委員会

- | | | | |
|-----|------|------|------|
| 委員長 | 鈴木久才 | 副委員長 | 金子正則 |
| 委員 | 佐伯由恵 | 小坂 裕 | 小勝裕真 |
| | 池田年美 | 小林利一 | 齋藤理史 |

あなたも議会を傍聴しませんか。

議会の傍聴は、市政の方針等を知る良い機会です。

平成30年第1回定例会は、2月9日から3月12日まで行われます。

皆様の傍聴をお待ちしています。

リサイクル適性 (A)
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

